

甘利 明 衆議院議員 殿

綾瀬市議会議員 笠間 昇

大阪港湾局による一带一路への協力について調査を求める陳情

大阪港湾局が一带一路へ参加をするかのような動きをしています。

大阪府・市と武漢（湖北省）が『パートナーシップ港提携に関する覚書（MOU）を締結します』と発表しました。

これは我が国の物流拠点で武漢（中華人民共和国湖北省）に置くこととなり、海路と鉄軌道による欧州との交易の生命線を武漢（中華人民共和国湖北省）に抑えられることになるのではないのかと大阪地元の議員や全国の議員、有識者が大きな懸念を抱いています。

また、大きな問題の一つとして、このような一带一路という中国の政策を後押しするような案件は大阪府議会や大阪市議会に説明する必要があるのではないかという点があります。

この案件に関して危機感を覚える大阪地元の地方議員、他自治体の地方議員は、大阪の議員に対し『行政に説明を求める』ようお願いという形で要請しているところでもあります。

そこで、どうか甘利明先生におかれましては『経済安全保障』の観点から『大阪港湾局（大阪府、大阪市）と武漢（湖北省）の間で交わされた覚え書（MOU）』について、そして、締結後にどのような計画が進む予定であるのかをお調べくださいますようお願いを申し上げます。

必要であれば、大阪市自民党市議団への問い合わせについては私の方で取り持つ事は可能です。

以上、宜しく願い申し上げます。